



岩手県地域型復興住宅 マッチングサポート制度

ご希望の方は下記ホームページより
「工務店紹介申込書」又は「不動産紹介
申込書」をダウンロードしてメール
又はFAXしてください。
なお、各申込書は、岩手県、各市町村
の窓口にも備え付けております。

復興住宅 マッチングサポート

<http://www.hukkoujuutaku.sakura.ne.jp/iwajk>

スマートフォン・
ケータイはこちらから→



岩手県地域型復興住宅推進協議会

一般社団法人岩手県建築士事務所協会	岩手県木材産業協同組合
一般社団法人岩手県建築士会	岩手県森林組合連合会
公益社団法人日本建築家協会東北支部岩手地域会	一般社団法人岩手県宅地建物取引業協会
一般社団法人岩手県建設業協会	一般財団法人岩手県建築住宅センター
岩手県建設労働組合連合会	
岩手県中小建築業協会	関係機関
岩手県建設資材連合会	岩手県県土整備部建築住宅課
一般社団法人岩手県建築士事務所協会賛助会	岩手県農林水産部林業振興課

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

岩手県地域型復興住宅推進協議会

事務局：(一社)岩手県建築士事務所協会

●マッチングサポート制度専用

TEL 019-651-0784

FAX 019-651-5200

E-mail : mtg@hukkoujuutaku.sakura.ne.jp

「家を建てたい」を しっかりサポート!



岩手県地域型復興住宅 マッチングサポート制度

岩手県・岩手県地域型復興住宅推進協議会

家が欲しいけど



希望の工務店が
見つからなくて…
希望の土地が
見つからなくて…
何年も先の予約に…
そんな時!



岩手県地域型復興住宅 マッチングサポート制度

工務店や不動産
情報をご紹介します



事務局

岩手県
地域型復興住宅
推進協議会

地域住宅生産者
グループ

- 工務店 ● 建材業者
- 設計事務所

不動産
登録事業者

NEW

地域住宅生産者グループ
が住宅建設をサポート

岩手県内の地域工務店や建築士・設計事務所、専門工業者、林業・木材生産関係者、建材流通業者等で構成され、グループ数は135グループあります。

各地域の不動産事業者が
希望地域の宅地情報や
分譲情報をサポート。

地域住宅生産者グループを
「職人融通支援」や「資材確保支援」に
よりバックアップしますので安心です。

「職人融通支援」

職人が確保できない地域住宅生産者グループを
県内の他の地域住宅生産者グループのほか、
全国組織の(一社)JBNや全建協連が支援します。

「資材確保支援」

資材が確保できない地域住宅生産者グループを
県内の他の地域住宅生産者グループのほか、
岩手県建設資材連合会が支援します。



ご紹介までの流れ

- 1 施主様が「工務店紹介申込書」または、「不動産紹介申込書」に必要事項を記入して、事務局にメールまたはFAXでお問い合わせください。
- 2 事務局は、希望条件に該当する登録業者へ一斉メールまたはFAXで打診いたします。
- 3 対応可能な登録業者は、事務局にその旨を回答いたします。
- 4 事務局は、対応可能と回答があった登録工務店や不動産情報のリストを施主様に送ります。
- 5 施主様は、リストを見て気に入った登録業者に直接連絡して下さい。



ご記入いただく個人情報について

申込書にご記入いただきました個人情報は、工務店・不動産の紹介に使用いたします。個人情報保護法を遵守し、いかなる第三者にも情報を提供することはありません。

お客様の声

工務店探しのポイントは「工期と予算」でした 山田町 菊地 和伸様



震災で家が半壊し新しく建てなければと思い、いろいろ手を尽くして工務店を探したが見つからず困り果てていました。

そんな時、インターネットでこの制度を知り、無料ということだったので紹介だけでも申し込みました。複数社紹介していただきその中から私のポイントとしていた「工期と予算」に合う工務店と出会うことができました。

決めた工務店は盛岡市が本社でしたが、山田町にも事務所があるため連絡がスムーズにとれ、11月に契約して翌年の3月には入居す

ることができました。

こちらが希望する以上の良い提案があり、住み心地が良く快適で特に広いリビングが気に入っています。気密性が高く冬も寒さを感じないのと、騒音も防いで静かに過ごせています。

補助制度を積極的に活用し、結果的には自己資金と補助金だけで建てることができました。周りに同じような人がまだまだ居るのに知らない人も多いので、この制度についてはもっとPRし広めていただきたいです。

地域型復興住宅とは?

「地域型復興住宅」は、地域の住みづくりの担い手である様々な住宅生産者が、住み手の皆様と手を取り合いながらつくる、地域にふさわしい、良質で、被災者の方が取得可能な価格の木造住宅です。その表現に向けて、岩手、宮城、福島の前では、平成24年2月から「地域型復興住宅推進協議会」を立ち上げ、国や県、地方自治体、金融機関との協力の元、「地域型復興住宅」の建設を進めています。

地域型復興住宅のよさ

「地域型復興住宅」をつくるのは、地域に根ざした建築士・設計事務所、各種工事の専門事業者、林業・木材産業関係者、建材流通事業者など、多種多様な住みづくりのプロたちです。木材供給から維持管理まで、住みづくりのプロたちと住み手がつながり、「顔の見える関係で住みづくり」を行っていきます。それが地域型復興住宅です。

◎再建に向けた住みづくり

共通理念のもと、品質の向上やコストダウン、維持管理などについて協力体制づくりに取り組み、復興とその後の生活のための住みづくりを進めています。

◎地域に根ざした住みづくり

「地域型復興住宅」は、地域のことをよく理解している人たちが生産者として関わっています。地域の気候風土や景観に配慮した、記憶を継承できる、住みづくりが期待できます。

◎持続的な住みづくり

身近に生産者がいることで、建設時だけでなく、その後の維持管理や増築・改修相談などの持続的なサポートを得ることが期待できます。